第186号　1909. 8. 13.

明治十一年十二月三十日第三種郵便物認可　（日刊）日曜及祭日の聖日休刊　明治四十二年八月十三日　（金曜日）　第百八十六號（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

●我が信條

南外隠士

◎處世論

吾人は如何にして此の世に處すべきか、是れは誠に由々しき問題である、人間の識する問題の中で是程重大なる問題は有るまい、道德も法律も宗教も見方によると皆一部の處世論である、或學者は道德法律宗教これ等は凡て人間が如何にして生存を遂ぐべきかの問題に答ふるものに過ぎないと云て居るが、確に一面の眞理であると思ふ、蓋し社會のはじめ人口の稀少なる時に在りては處世論なぞゝ云ふやかましい問題は無かつたので同時に又道德に限らず社會百般制度文物皆これ人間の如何にして此の世に處すべきかと云ふ問題に答ふるものと見て宜しい、そこで此の問題を委しく研究して見ようと思ふならば誠にはてしも無いことで、人生問題の殆んど凡てを解決するといふ結果に陷るべきである自分はさまで深入りせず唯直覺的に下に述ぶる三つの主義とも綱領とも見るべきものを定め是に則りてゆくを此の上なき處世の方法と心得て居る。

扨てその三箇條の第一は何事によらず唯良心の命ずる處に從ふといふ事である、誠心誠意を以て物事を決行するといふことである、人は善と思ひながらも遂れない事がある、惡と知りつゝ止められぬ事がある、早く起きて勉强するがよいと云ふことは萬々承知して居ながら、さて寒い朝はそれが出來ない、また酒と煙草は養生に害ありと知りながら中々に廢めることが出來ないといふ樣なことで、事實良心の命ずるまゝに行動するといふ事も容易の事では無いが、此に處世の方法として最も愼むべく決して犯すべからざる事は何樣の場合にも自己の良心を欺いてはならぬと云ふことである、良心を欺くといふことは處世上の最大愚策である、良心を欺いて理想の生活を遂げたものは未だ曾てなし、豐臣秀吉は蓋世の英雄である、而しながら彼の最後は頗る悲慘なものであつたと史家は傳へる、其の平生に在りても夢に襲はれうなされたことも屢々であつたとも云ふ、成程織田家の爲めと稱して織田家を滅し、秀次を高野の山に自刄せしめその一族を四條河原に屠りし如き多少理由はあつたにもせよ、その口と心とは自ら相反する所もあつたと思ふ、必ずや良心の許さゞる所を口にし行ひにした事も少なからずあつたと思ふ、此に於て彼が在世中その全盛を誇る半面に於て既に堪へ難き良心の呵責を受けて居たのである、良心を欺いた仕事は絶世の英雄を以てしても同且つ其の呵責を逃くる事が出來ない、人間處世の方法として良心の命に從ふと云ふことは第一肝要のことであると思ふ、昔時は或る女が月夜の晩に子供を負ふて人の畑に茄子を盜みに行つた、その茄子に手をかけながら背の子供に誰れも見て居はせぬかと聞いた背の子供は誰も見て居はせぬけれども月樣が見て居るよと答へた、これを聞いた母は茄子を取ることを止めて歸つたといふ話がある若しも此の母にして子供の言葉を聞入や茄子をとつて歸つたならば彼は其後如何に良心の呵責を受けたであらふ到底其の茄子の味を以て苦痛償はれなかつたであらう。（此項續く）

夏季飲料

ブランデー　ウイスキー　ブドー酒　シヤンパン
キリンビール　金線印サイダー　シガー　シガレット

御小賣

酒食料品　洋煙草類　金銀關美術品

直輸入商　京城本町二丁目　同三丁目　辻屋

本店　電話二四八番
支店　電話三六六番

第廿三席　桃川燕玉演

中山大納言

越中殿に於ては止むを得ませぬから、當時名代の大學者柴査助栗山先生、此人を呼んでいろ〳〵古い事を取調べさして、愈々問答と云ふ時には此柴栗山を顧問にする御考就て京都所司代へ申送つたのは、即ち三卿關東下向の儀を申上げました、尤も來春關東下向と云ふ、サア京都に於ては公卿方殊の外の立腹だ、あゝ言へば斯う、斯う言へば關東の武家が我意我儘の振舞、朝廷を有るか無しにする、いや不屈なる關東の壓制と云ふので、歯を喰ひしばつて非常の議論が京都に起りました。何しろ捨てゝも置かれませぬから、關白殿から此段主上へ奏聞に及ぶと、主上に於ては御笑ひ遊ばされ「家齊は若年である、併し定信と云ふ輔佐の者もつて忠節を盡す、朕既に宣下を見合すと一度沙汰致した上は仙洞へ此段を申上げ關東へ申し達する、必ず何事も穏にせよ」と云ふ、定めて逆鱗あらせらるゝかと思ひの外に、關東の申すことに任せて置けと云ふ事でございますから、主上の御心を酌み兼ねまして何と申上げる者もないと、關東に於ては松平越中守が「實に天皇陛下の寛慮有難い事で、一度宣下を見合すと仰出された上は、停止すると云ふのは實に勿体至極もない事で、早々御禮の使を差上げんければ相成らぬから」と將軍家齊公へ申上げて、そこで高家前田信濃守が江戸表を出立と云ふ事になつたと禁裏仙洞へ献上物を致します、越中樣は一体が恐しく吝嗇であるから、あまり結構な物を出したら氣に入るまいと、御納戸方が餘り良い品を書き出しませぬ、一通りの品を書出して、是々を京都へ差上げますが如何でございますと伺つた、すると越中守殿が以ての外の御怒り「何の爲に平素質素儉約と云ふ事を致される、斯樣な時に御遣ひ捨になる爲に平素儉約を仰出された、今度は禁裏御所に於ては孝道の御盛德を以て尊號宣下の思召のあつたのを、將軍家は誠忠の御神髓を以て之を止め奉る、然るに京都に春になつたら江戸表へ御下向に相成つて、於ては之を御嘉納に相成つた、其御禮の爲參中に於て越中守と議論をなされ、美事に京都へ進上を致す、將軍家の御寶藏を開いて御名器の中にて最も天朝の御嗜みに叶ひ彼を取つて御押へになれば、必ず閑院宮樣へ太上天皇の尊號宣下御尤もでござる、尤も關東では諸役人、一橋殿を始めとしてあなた樣へ必ず御力を添へる、越中一人を取つて押へれば仔細はない」と惡い者は松平越中守一人と云ふやうに頻に中山樣を煽動した、勤王無二の中山大納言、關東の事情は深く御存じありませぬから前田信濃守の一言を聽いて一度は怒り又一度は喜び「如何にも承知致した、來春にも相成らば麿關東下向に及んで、美事越中を取つて押へ、ならひましたのか、何に致せ是はあなたが來樣に出來ました。此近衛殿は勤王無二の大忠臣、麿司關白實平公が關白勅免になつた後へ御乘出しになつて、關白職に御なりなすつた御方なのでございます。

龍　最上醬油

東京海上運送保險株式會社

明治廿年七月創立●京城代辨店　本町四山口吳服店　電話九番
資本金一千萬圓●事務所　京城本町二の三電話一〇六〇番

名譽銀牌受領　キリンビール

店舗譲受

至急譲受けたし
有望なる店舗譲り物あり
營業の大小及場所を問はず成べく秘密を要す直接御申込みあれ
京城長谷川町一丁目
坂本兵太郎事務所
（電話千百十四番）

朝鮮紳士錄

京城理事廳認可　豫約特價金參圓　總クロース金文字入

本書には統監府軍司令部師團司令部各理事廳鐵道管理局通信管理局各民團各商業會議所韓國政府中央地方諸官衙各國領事館職員錄を併載致候

登載事項

政治家、軍人、官公吏、經濟財政家、實業家、工業家、農業家、醫師、辯護士、教育家、宗教家、美術家、新聞記者、銀行、會社、學會、教會、寺院、協會、倶樂部組合

申込締切期日　八月十五日
送本期日　九月十五日

發行所　京城新報社

京城西小門通

豫約募集

本町二丁目　韓一書房
本町二丁目　文林堂
新王城前　盛文
北署安洞　大韓書館
中署廣橋東邊　滿東書館
中署龍朝橋越邊　中央書館
南大門通　生盛號

本紳士錄（交詢社式）には韓國各地在住の日韓清英米佛獨其他紳士の全体を網羅致候へば公私實務者の座右に缺くべからざる要書に有之候

豫約募集

電話增設開通

一七九番
內國通運株式會社京城支店
電話七〇八番

卷煙草　八島

京城　廣江商會
電話五七六番

(二)(日刊)(月曜及祭日の翌日休刊) 明治四十二年八月十三日 京城新報 (金曜日) 第百八十六號

美術半衿帶上帶締其他紐類各種新荷着夏物大安賣

京城新治町一丁目 ㊫ ふり德商店

京城新報

嗟呼大韓醫院

幾十万の巨資を投じて前統監公伊藤の威望を以て馬頭山上に建設したる大韓醫院の現狀は如何。

初め同醫院の設立せらるや、余輩は其建築の壯大にして輪奐の美に驚けるのみならず、一代の名醫佐藤博士が之に院長たるの故を以て東洋有數の大醫院なりと喧稱し眞に中外に誇るの念を禁ずる能はざりき、然れども不幸にして該醫院は素と是れ公伊藤が政治的一時の美を誇らんが爲に設立せられたるものにして眞個仁術普及の爲にせるにあらざりき、故に同醫院が盛大なる開院式を擧行し、公伊藤に對し中外より盛に頌辭及感謝の意を致したるときは既に公伊藤が同醫院建設の目的は達せられたる也、其建設の目的が自已が施政の美を飾るにありしを以て、中外より之が施設に對して讃美せらるれば彼は既に其本意を達したるものの也と云ふも不可なし、公伊藤が同醫院に對する眞意は既に斯の如し、然るに之を知らざる所の人々は同醫院を以て眞に中外に向て仁術を普及する所也と思ひ、創立は爲したるものゝ將來を如何にせんと頗る憂慮したる也、當時同醫院の將來に就て最も憂慮したる一人は、公伊藤が同醫院を見るに恰も一の官衙の如く而も自已の昵近者たる小山某の言を容れて醫員の撰擇顧問に關し大に干渉を爲したるに對し、憤慨の余り一の陳情書を公伊藤に呈出するに至れり、其陳情書の要に曰く、(前略)「總て醫院及學校の如きは他の官衙と異りて專門技術者の集合体と云ふも可なりひ之を以て職員の撰擇淘汰の如き可及的他より制肘を加へざるに依て始めて圓滑なる効果を收むるを得べき也」云々、然るに小山某の佞言に誤られ居る公伊藤は此熱切なる陳情に對して更に顧る所なかりき、之が爲に有識の士は退職したり、爲に外觀の壯麗なる同醫院の內容は世人をして轉た感慨に堪へざらしむるに至る、斯の如くにして同醫院は今日迄經過し來れり、然るに今や幸にして公伊藤の威望を藉りて暴威を逞ふしたる小山某あらず、而して斯道に老練なる菊池博士新に院長となる、庶幾くは其前途に光明あれ。

假令公伊藤が政治的一時の美を爲んが爲にしたる事とは云へ、實際に於て完全なる大規院の日韓人の爲に必要なるを以て、政府當局者も院長も勵精以て同醫院を改善し眞に仁術を普及するに努めざる可らざる也。余輩は同醫院の內部に就ては大に論ずべき材料を有するも今は尚は之を讃すべき時にあらざるを以て、唯今日に於ては同醫院が現狀の儘推移して實の持腐に終らざらんことを切に希望するもの也。

▲工事中止の取消 支那政府は曩に安奉線改築の中止を要求せしも右は妥協の目的を達する能はずとして取消したり(十二發)

▲アルプスの横斷 伊太利人スペル、ペリ二氏の製造に係る輕氣球にてアルプス山を横斷せり(同上)

▲韓太子牧場視察 韓太子は本日紋別を發しシーコップ御料牧場に選し主馬頭よりの接待を受けらる(十二日)

▲經理部長の更迭 遠藤韓國駐劄軍經理部長は休職を命ぜられ第四師團經理部小倉操後任を命ぜらる(同上)

雜報

●免稅行惱の眞相

(統監府と外務省衝突)

清津港を經由して間島琿春地方へ輸出入する貨物關稅免除に關する法律の發布ありたるは五月二十四日にして爾來二箇月有半の長きを經過せるも之が施行細則の公布なき爲め該法律は恰かも骨拔鰹の如く空しく俎上に横はりて其形骸を存するのみとなれり而して之が施行遲延の理由に付き吾社の探知する處によれば外務省より强硬なる異議を統監府へ申込み來れる爲めなるもの〻如し今外務省側の主張する處に依れば日清間の懸案たる間島所屬問題依然未解決なる此際韓國政府に於て斯かる法律を發布せるは吾が外交上重大なる影響を惹起するに至るべく則ち所屬未定の地域たる間島を棚然たる清領琿春と同一視せる法律は一面より之を見れば該問題に對する讓步を暗示せるの嫌ありとて同省當局者は統監府の措置を痛く輕卒なりとし居れりと、而して之に對する統監府側の說明する處によれば如上の反對論は該分制定當時既に湧起せし處なるも元來經濟關係には國境なきを通則とし該法律も即ち清津對間島琿春地方の貿易發達を目的として發布せるものなれば之を以て外交上の紛糾を釀起すべき理由を認むる能はず謂はゞ外交は外交、經濟は經濟なりとて外務省の主張は駁擊し居れり然れども外務省の主張は頗る强硬なる由なれば統監府側にても該法律の實施に付今更の如く躊躇逡巡を極め居るは事實なれば或は遂に立消へとなるやも計れざるべしと(日本電報通信)

●法權實施の豫算

(判檢事俸給の創設乎)

司法權實施に關する豫算は目下統監府に於て協議中なるが其大体は二百五十万圓とし司法權實施に必要なる判檢事俸給の創設乎は未だ其內容を知悉するに至らざる今日の過渡期に於て要は一日も速に實業學校を設け一の典範を示して具体に實業の何物たるやを覺らしむるにあり當局者も夙に此に見る所あり財政の許すかぎり一日も早く同教育の實施を望みつゝありと云ふ

●教監會議と官吏出張 咸興南北道及全羅南北道に於ける普通學校教監會議に列席の爲め學部よりは小杉事務官、玄編輯官は明十三日咸鏡道へ澁谷事務官は明後十四日全羅道へ夫れ〳〵出張すべし尙小杉事務官の一行は同會議修了後道內沿岸の普通學校を視察する筈なりと云ふ

●京城の韓人減退 (數年前に四萬の減少)

判所は之を各道に一ケ所づゝ即ち十三ケ所を置くの必要もあることなれば二百五十万圓にては到底爲し得べからずといふ

●東拓漁業の解決 (平北沿岸の漁權を得)

豫て東拓會社が農商工部と協定を爲しつゝありし漁業權は今般愈々双方の間に協議纏りたる由にて其場所は平安北道鴨綠江口より清川河口に亘る一圓の地方にして其種類は免許漁業に屬するものなるが漁業の經營方法は東拓會社監督の下に第三者として當らしめ漁獲物の處理及販賣は會社自身にて直隸する筈なりと云ふ

●獨立司法廳設置の議 司法權實施後の司法行政は統監府に一局を置き以て管掌としむべしとのことは屢々傳へられたる說なるが今又聞く處に依れば法部の意見としては司法廳なるものを設置し日本の司法省と同性質の官衙と爲すべき筈にて判事任用令の如き日本にては最初に高等官六等以上の任命を爲すと能はず又二ケ年以上を經過するにあらざれば陞任すること能はざることなるも此規定中に斯かる制限を刪除しありて頗る危大のものなるが當局者は目下頻りに交渉中なりと

●邦人郡主事の好成績 先般全道を通じ日本人郡主事を五十郡に配置したるが赴任以後日尙淺きを以て具体的効績を見る能はざるも九月一日實施さるべき地方費法の準備諸法令の施行、私立學校及道路交通の件等に就き郡守を補佐して自ら其衝に當り居るを以て着々として事業の効果を擧げつゝあるが尙一般人民に於ても行政事務の從前に比し頗る敏活なるに依り一般の氣受け甚だ良好なりと

●法權實施後の警察官 現今の警察官は何れも韓國政府の官吏として日本理事廳理事官の裁判に補助と爲すべく獨て日韓兩政府の間に協定したる議定書に依るものなるが今後法權の實施せられたる曉は新協約第四條により法權の補助を爲すべきものなるも斯くては甚だ不便の點あるにより司法警察官の主腦は日本の官吏を以て充つることになるべしといふ

●韓人と實業教育普及 普通教育の普及と共に教育上最も急設を認むるは簡易なる實業教育の施設なりとす輓近韓人も時世の潮流に驅られ漸く實業の必要を認め來りしも唯僅々其輪廓を認めて未だ其內容を知悉するに至らざる今日の過渡期に於て要は一日も速に實業學校を設け一の典範を示して具体に實業の何物たるやを覺らしむるにあり當局者も夙に此に見る所あり財政の許すかぎり一日も早く同教育の實施を望みつゝありと云ふ

●敎監會議と官吏出張 咸興南北道及全羅南北道に於ける普通學校教監會議に列席の爲め學部よりは小杉事務官、玄編輯官は明十三日咸鏡道へ澁谷事務官は明後十四日全羅道へ夫れ〳〵出張すべし尙小杉事務官の一行は同會議修了後道內沿岸の普通學校を視察する筈なりと云ふ

●京城の韓人減退 (數年前に四萬の減少)

●東京電報

▲桂首相の伏奏 桂總理大臣

●渡米實業團光榮 (墨上)

●七月中の京城金融 (京城商業會議所調査)

本月中金融狀況を調査するに前月來依然緩慢なるを免れず概して預金貸金とも減少の傾向を示せり亦韓國中央銀行の設立は當地金融界に一層の活氣を與へひとすがの如き感あるも春來再三本紙に記載したる如く一般商工業者に於ては母國刻下の狀態に鑑み今尙は整理警戒の時代に在るを以て新に資金の需用起らず市場頗る閑散たり編て韓人側を見るに漸次不振に向ひ一般の購買力減退し彼等は勿論邦人市場に及す影響多からず現に手形組合の如き前月に比すれば保證

●各銀行會社 上半期概況(其八)

內國通運株式會社(京城支店)

支店長 菅谷駒之助

資本金 百廿五萬圓
積立金 五十五萬圓餘
利益配當 年一割三分

同會社京城支店は去る四十年十二月初めて設置せられ支店長菅谷氏縱橫に奔走し爾來營業の擴張を計られ今や南大門停車場前に立派なる家屋を建築し以て孜々として業務を執り居らる同會社の決算は三月より九月迄を上半期として九月より翌年三月迄を下半期とし六月と十二月に總會を開く故に茲に掲ぐる積立金及利益配當は本年三月迄の下半期決算なり

●本年の營業狀況 運輸も亦經濟界の沈衰の影響を受くるは素より自然の數なり然れども同支店は新設以來一意業務の擴張を期らとせるを以て商況の不振なるにも拘らず前年度よりも其取扱高は頗る增加し來る此趨勢を以てすれば一朝經濟界の回復せる曉に於ては著しき發達を見るに至るべし

其取扱貨物の重なるものは綿糸綿布ビール洋酒日本酒醬油石炭等を最とす今日に於ては發送よりも着荷多し從て荷爲替は現今更になしと云ふも可なり取立爲換は弗々あり經濟界の順境に赴くに於ては此等も增加し來らむ

仁川釜山に出張所あり龍山に當支店の派出所あり何れも相應に貨物の取扱をなしつゝあり

六月入	二六、七二〇、九一〇
七月入	二六、八二三、一八三
減(出)	九五、三三〇
增	一〇二、二七三
韓人側四銀行預金	
六月入	一、四三六、八七七
七月入	一、四〇三、四二八
減	三三、四四九
貸金	
六月入	一、五九一、三八八
七月入	一、五九一、〇八五
減	三〇三
金銀出納高	
六月出	三、一二六、一三一
七月出	二、七五七、五九八
六月入	三、一四四、一〇四
七月入	二、七三六、一九〇
減(入)	三六八、五三三
	四〇七、九一四

以上の如く當地日韓人側銀行に於ける預金の減少は何れも出金預金減少の爲め如斯統計を示すものにして一般民間預金のみに就き調査する時は增加の傾向を示せり貸金及金銀出納高の減少は敍上の原因に依や明也

●民團と日韓瓦斯 (道路使用料交渉顚末)

京城居留民團と日韓瓦斯會社との間に於ては數年より道路使用料の件に關して互に確執するところありしを以て熊谷民長は双方の間に斡旋する處ありしが遂に圓滿の解決を見るに至らず民團よりは去る十日付にて愈々最後の通牒を爲したる由なるが日韓瓦斯會社は昨十二日に至るも何等の回答を與へざる故熊谷民長は不日議會を召集し其の經過報告をなす筈なりと因に記す會社側に於ては目下麻紅街を殘して韓人街へ鱗管埋沒中なれば是等の點より感情を害し居れるも一原因なりと云ふ

●昨年中韓人放賣土地 一昨年韓人の土地を賣却せし額は百六十萬圓にして昨年度の放賣額は八十萬圓位なるが這は京城理事廳に證明を求め來りしものゝみに止るを以て證明を經さるものをも合する時は一層の巨額に達すべしと

●一銀引繼準備の進捗 第一銀行にては韓銀問題決定以來銳意引繼準備を急ぎつゝあるが大半調査了へ目下は唯だ各支店の具体的報告あり次第之を取纏め總括し得べきまで準備進捗せる由

●英總領事代理の歸國 英國總領事は來る十五日頃賜暇歸國の筈なるが韓人等は之に就き何等か意味ある如く傳ふるも單純なる賜暇旅行に過ぎずと

●水雷艇四隻仁川入港 日本水雷艇七十二、七十三、七十四、七十五の四隻は一昨十一日午前三時頃鎭南浦方面より仁川港に入港したり

●排日紙發賣禁止 大東共報第五十八號及新韓民報は治安妨害と認められ十二日內部大臣より發賣頒布を禁止されたり

●保安林に編入す 平安北道寧邊郡內の國有森林たる藥山林叅十町迄は森林法第五條に依つて今般保安林へ編入されたり

●英國人私人公人 比企志(京大理工科大學助教授)京城ホテルに投宿中十一日新義州に向ふ

今永徹次郎(同上) 同

澤田乙三(黃海道書記官) 同仁川へ

羽生慶三郎(平壤裁判所判事)十一日入京

近事片々

●統監は蟻道敷設費に一億圓を計上し年々五百萬圓づゝを支出すると少しく遲緩也

▲戚點 迂統監容喙の權利を保留せば所屬の如何を問はず曾彌の宏量左もあらか

▲乍併 統監の容喙を許さば滿鐵と合併するも振はざらんと或者は論ず或は然らんか

▲世界の公論なるを標準とせば滿韓合併甚だ可し下らぬ干渉は却て其發展を害せむ

●韓蟹 は歐州より日本に達する通路とせさる可らず當局は宜しく眼を大局に馳せよ

▲北韓 蟹蘭も吉林滿蒙に迄達せしめて西比利亞鐵道との連絡を保たしめざる可らず

●斯く して清津と敦賀、鮮鐵に連絡せしめば浦鹽に入る貨物及客を誘引するを得んか

▲宋秉畯 畯伊公に東北行を勸ね付られ一大頓悟し方面を山縣系に替へて頻に訪問すと

●彼や 頗智即才に富む聊か暴に過ぎて品性野卑政治家としては少しく資格を缺く

▲曾彌 統監亦彼の眞相を融る故に曾彌子の下には到底得意の境を得る能はざるに難ならむ

●完用 首相暑を東門外に避けて風月に樂ひ聞く併し宗徒の面々續々伺候すと眞乎

▲小人 閑居して不善をなす宗用君小人に非ず幸に風月を樂で唯浩然の氣を養へかし

●清國 外務部梁敦彥退き那桐之代替らんと那桐は比較的文明式の外交家聊か賴母し

▲梁敦 彥や慶親王や錫良を抔と對手に交渉したる伊集院公使の困難は大に察せらる

●受國 婦人會東京本部の芝琶狂の幹事某に陵かされ貴婦人二三婦德を汚せしと云ふ

▲美服 裝飾の競爭に浮身を窶せる貴婦人連の自由會合はドーセ未は此彼目に陷入也

▲嚴格 なるべき貴族の家庭風波起り深夜窃に俳優出入し奥方の機嫌を伺ふ墮落當然

▲日蝕 事件に其人ありと知られたる横田虎彥三千余圓の金品を盜まる是れ泣面に蜂

▲盜人 壁に遺書して曰「れ互に臭い飯食ふ監獄で又過まで一寸借用」と意氣な盜賊

●肥前 野母沖に大瑠璃礁發見せらる面積七里四方其成育頗る良好なりとは目出たし

●輸出牛の檢疫所 十二日農商工部告示第二十七號を以て輸出牛檢疫所を慶尙南道東萊府龍珠面牛巖洞に設置する旨發表さる

●熊國教主の歸京 旅行中なりし露國正教會主ウラジミル師は去る九日歸京したり

●英國武官の入京 英國陸軍騎兵少佐グエルボース氏は十一日入京不知火旅館投宿

●遊說團一行演說 十日漢江漢南學校に開會聽衆三百中流人士にして靜寂に傍聽す

●清國領事の下仁 當地清國總領事馬廷亮氏は去る十日仁川に赴きたりと

●鎭路漢陽商會破產 (本日破產したるを以て韓人側に影響)

●七月中の京城金融 (京城商業會議所調査)

●各銀行會社 上半期概況(其八)

●民團と日韓瓦斯 (道路使用料交渉顚末)

●法權實施の豫算 (判檢事俸給の創設乎)

●京城の韓人減退 (數年前に四萬の減少)

●東京電報 ▲桂首相の伏奏 ▲渡米實業團光榮

●馬山浦の繁榮

▲枕金を要せず

馬山浦は各地より避暑に出掛くる者頗る多く非常に繁榮を極め居れり今其模様を聞くに、鎮海灣の水深くして大船巨艦も岸近く投錨し得べき灣内恰かも湖水の如く波穏かなる爲め小舟を操りて釣魚に出掛くる者も多く如何なる素人と云へども一尺近くの●キス杯を容易に釣り得べしと、元々同地は遊覽地として建設せるため劇場の設備もあり宿屋、料理店の如きも中々〳〵派手を極め殊に振へるは三十餘名の藝妓にして衣裳と云はず容色と云ず當地中檢の藝妓に比して遜かに安價なりと云へば各地より出掛くる客甚だ多く斯くは繁昌せる次第なりと

●江戸奴器量を揚ぐ

▲番頭さんは大に煩悶

仁川戴島朝日樓に江戸奴と云へる炊あり此の妓生粹の江戸兒にて義侠心に富む所から江戸奴〳〵と隨分媚を唄はれ居たるが去る五日の夜不圖風邪に罹かつたのが原因にて重き病の床に就き一時は生命も危ないとまで心配せらるゝ容態となりしが漸く直に向ひた前は此の頃大層色目が變つたいや横着に成つたとか戯談半分に云ふて居たるを影で聞いて居た半狂殿は突然現はれ忽ち顔色を變じ貴樓は何故已の面目に關する事を云ふかと左ながら猛虎奮迅の勢にて今しも打つて掛からんとするを漸く板場の仲裁にて落着したるも半狂殿の熱度は益々高くなり近く一家を構へんと適當な温突チビでもと昨今頻りに捜索中なりとの投書を其儘

●仲裁者を袋叩き

仁川猫島料理店より一昨夜十二時頃同郭内道路にて邦人の喧嘩ありて一名は負傷し居れりと報じ來りたるより仁川警察よりは花房町派出所に命じ警官を出張せしめ取調べたる所同夜午後十一時頃松坂町一丁目菓子屋富田純一（二十）と云ふが甍亭に登樓し飲酒し居たる折柄表の方に當り邦人が喧嘩するが如き聲のしたるに江戸奴は客の後田なるを見て仲居に言ひけらく彼の人は仁川病院で知つた人今あの人を客にしたならばアレ朝日樓の江戸奴は仁川病院でまでも男を抱へたりと云はるべしとわが妹分なる尼車事今の第二朝日樓の笑鶴を宛てがひ土産物など一つも取らず皆笑鶴に與へ遣りたりとさるにても此の不氣氣の折柄なるに廓の義理を忘れもせで名指して揚つた客を妹に與へるは近來聞かぬ廓の美談なりと黒門邊りにて評判イヨー江戸奴

●起訴破棄の說諭願

▲夫婦約束は遂に取消

兵庫縣平民當時本町一丁目裏通り飲食店梅の屋方酌婦小池しめ（二）は昨四十一年五月龍山櫻町料理店第一金水事願爲確一方へ酌婦奉公中千葉縣生れ竹内實なる者に淫亂となしたる事あり此の時竹内より强制せられ夫婦約束をなし互に起證を交換なしたるに竹内は其約束を理由として時々金銭の請求をなすのみならず奉公先に來り客を取るとか種々の惡口を放ち屢主方に迷惑を掛け其所置に困り居る越き殊に前記しめには父母の許したる夫ある身にて到底竹内と夫婦となる事能はざるを以て斷然離別する樣竹内に說諭ありたき旨其筋へ願出たるに付き南部署にては實を呼出し取調べたるに全く前記の事實と判明したれば此の約束は無効なれば即時取消すべしと懇々說諭せられたりとは近來の滑稽

●院長殿の大熱々

さなきだに本年は二十年來の暑さとも云ふべく實に吾が身の自由にさへ苦しみつゝ有る今日此の頃なるにまだ夫れ以上の熱熱に浮され殆んど半狂の御方とそ噂説心勞の事と御笑察申上候處又當地南大門内〇〇旅館に下出診中の梅毒專門醫元氣〇〇院長殿は少し計りの誤名譽をも顧みず同館の下女れ房とか云ふヨカコツも無い田舍者と何時しか情を通じ始めの程は人目を忍んで樂しみ居たるが誰れ知るまいと思ふ間も無く口數多き女中等の知る處となり夫れが爲め始終家内の爭絶へざるのみか先日同館の番頭が彼のれ房に

●意地の悪い抱主

仁川宮町三丁目八番地の九吉原春之助内縁の妻高月民枝（三）は本年一月六日より當地櫻井町一丁目八十四番地料理店根常太郎方に酌婦として雇はれ中本年六月七日前借金五圓二十五錢を支拂はず本人所有の木綿々入外十五點入れて放逐したりと

●大岡氏の熱心

五万圓には達すべし

大阪の大火罹災者救助の目的を以て京城日報が率先して義捐金の募集に着手したるは世人の大に德とし居るところなるが本日迄に同社に乘りたる總計金高は實に三百八十九圓二十錢なり統監府御用紙の募金額の募集なるは全く世の不景氣にも因るならん去るにても社長大岡力氏は已に幾十萬圓と云ふ大額義捐金の大坂朝日報に於て韓國首都の京城より僅か四百圓足らずの金を送る譯にも行かずと過日來同氏は炎天をも不厭自ら出馬して是非共五萬圓に達せさすべしと各役所や各家を一々訪問し熱心に勸誘を試みつゝありとの事なるが記者は大岡氏の熱心に感じ世人が喜んで財布の口を開かんことを希望するものなり

●床しき京み人

此間の夜神戸富士屋前の京城葬具社前を通行するとも主人らしき人が袞に腰掛を置きて涼味を容れながら謠曲を流明と唸つて居た、其音調の餘りに面白さに行く人何れも足を止め感嘆しけるが、エテ世間話や卑猥なる話の持切りなる今日さても床かしき限りにてそと見た人の話しと其儘に

●龍山の大坂相撲

▲非常なる好人氣

龍山に於ける大坂相撲大木戸、岩友の一行は去る十一日開場以來非常の好人氣なるが京龍間の素人相撲も之れに交り毎日十數組の取組ある爲め一層景氣を添へ居れり尙ほ今三日目の取組は左の如し

早川　太閤山
明鳥　櫻川　嵐
明虎　和歌浦　熊ケ谷
山田川　小染川　佐の川
源氏山　松の音
澤の鶴　玉の森
加古川　昇
岩友

嶋岩　響　矢
陣幕　大
大木戸　改心　林
鶴ケ濱　凰
西

●東檢番の新顔

廣島縣廣島市小網町百四十三番地平民清水保治妹とみ（十）は三十七年來同地にて芸妓を取りしものなるが今度當地東檢番より自前藝妓として藝名は一

●女ゆへの繩就き

牧村字羽崎平民矢木久尾（二）は去る年一月以來京城明治町二丁目廿二番戶富士商會店員として雇はれ中同年八月頃より本年六月頃迄に同店の掛先の金四百七十四圓余を新町及び其の他の各料理店に遣はしより其の筋にて搜査中の所遂に去る十日出町百十八番戶前田庄三郎方へ潛伏し居たるを探偵の爲め捕縛され二日午前八時三十分同家にて取押へらる

●配達出拂

午後七時

●學員大募集廣告●

許特　新發明三効式測量法教授

（發明者自ラ教授ス）

山崎園藏

●遊ケ月卒業●卒業ノ上ハ免狀ヲ授與ス

本校優等卒業生ハ諸官衙ニ就職ノ途ヲ與フ

（詳細ハ本校ニ來談スベシ）

京城黃金町農商工部側通

私立　山崎土木建築實修學校

債權讓受けたし

貸付金、賣掛代金、其他一般の債權を現金にて讓受け申候に付き讓渡し希望の方は御申込み被下度候

京城長谷川町一丁目

坂本兵太郎事務所

（電話千百十四番）

廣告

旅館

客室は清潔にして完全食事は御好みにより和洋何れにても調進萬事御便利に御扱ひ可申候

西洋料理

食堂は大小の敷室あり御人數の多きに拘はらず迅速調理御用に應じ可申候

京城南山町三丁目

京城ホテル

長電話一二三番

電話四九二番

辯護士

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ（紹介ヲ要セス）

京城旭町一丁目六十七番戶

岡田榮

（電話三九八番）

婦人の孕月

▲婦人には孕月一名さかり月と云ふがあるこれは一年内に四回づつあるので即ち春夏秋冬の四季に各一ヶ月づゝあるのであるこの孕月に受胎した子は强壯だといふはどんなものが試みに其元を示さう

（一）女の年齢十六十九、二十二、二十五二十八、三十一、三十四、三十七、四十、四十三のものは一月と四月七月となり

（二）年齢が十七、二十一、二十三、二十六、二十八、四十一、四十四のものは二月五月と八月と十一月となり

（三）年齢十八、二十一、二十四、二十七、三十、三十三、三十六、三十九、四十二、四十五のものは三月と六月と九月と十二月が孕月なり

平民文庫

▲一昨々十日橋金に天ぷらを食ひに行つたら込み合ひますからと云つて冷切つた奴を持つて來た何程込み合つたからとて天ぷらは熱くこそなれ冷たくなる譯けのものでない人の食ひ殘しでも持つて來たのだらう西大門外から蕃町迄足を運んで冷た天ぷらが食へるか注意しないと駄目だせ（ひのき）▲昨今の此の暑さに三十の坂を五つ六つも越した鷺島然たる皺面に澱粉の一升計りも塗抹して薄赤い下着薄赤き腰卷き薄赤き帶揚薄赤きリボンを着けたる前後不揃の化け官敷くのドウ

男子

▲完全なる最新藥の出現と驚く可き効驗▲絶望の淵に沈める淋疾患者に赫く光明▲

が淋病を輕微なる疾病なりと誤認して放任したる結果、病毒は漸次血液中に進軍して幾多の續發症を起し、遂に内臟を犯すに至り消滅恐るべき塊血症、濃毒症の如き狀態を現じて、果ては貴重なる生命を失ふに至るべし故にりん病患者は一刻も早く淋球を服用して怖るべき病源を根治せらるべし

帝國醫科大學實驗

内用林球

婦人

但日量五十錢七日量一圓廿八日量三圓五十錢

の癲疾（せうかも）に至りては男子よりも一層危險甚く、深く家庭の奥に潛伏せる病毒の禍害は兇角婦人の羞恥心の爲に蔽はれて、應急の治療を怠る爲に、救ふべからざる生殖器黴病を續發して遂に斃るゝに至るは往々世上に見る處なり淋球の驚く可き効驗は是等悲慘なる淑女を救ふて餘あり可し

故に淋病患者は輕症たりとも寸時も怠にせず、直に淋球を服用して恐るべき淋菌の播殖を未然に防ぎ、永く家庭の和樂を保護し給へ

大阪堂島蜆橋　高橋盛大堂藥局

特約店

本舗　京城南大門通三丁目　新井藥房本店　電話九〇四番　電話一〇六八番

同本町三丁目　新井藥房第一分店　電話四七八番

同南大門外　新井藥房第二分店

梅毒專門

皮膚病一般

痔

注射療法（不要入院）

京城南大門朝市場櫻家旅館内

神戸賣生院長

出張診察所

電話三百十二番

院長府立大坂病院專攻

元兵庫縣立福原駐梅病院醫長

醫學得業士　盧田耕平

○資力乏しき病者には割引又は施療を爲す

南門湯横に病院新築中に付き本月末移轉開院す

産婆

東京産婆學校卒業

莊野キヌ

龍山十五間鹽路

鐵道官舍十六號一

自轉車大安賣

角商會代理店

前川自轉車店

京城南大門横

白米現金値段

手選特等　白米現金値段　一五斗入　六圓九十五錢　一升入　十四錢五厘

同一升に付廿貫餘方

御賣は特に御相談申上候

京城本町一丁目（電話六三二番）

今村商店

男女生徒募集

簿記學速成教授規則書郵券二錢

但一人毎に教授す何時入學するも差支なし

官廳簿記學教科書

新式　代五十錢

京城壽町二の三七統監邸下

京城簿記學校

りん病全滅

▲絶望の淵に沈める淋疾患者に赫く光明▲

帝國醫科大學實驗

内用林球

婦人

但日量五十錢七日量一圓廿八日量三圓五十錢

の癲疾（せうかも）に至りては男子よりも一層危險甚く、深く家庭の奥に潛伏せる病毒の禍害は兇角婦人の羞恥心の爲に蔽はれて、應急の治療を怠る爲に、救ふべからざる生殖器黴病を續發して遂に斃るゝに至るは往々世上に見る處なり淋球の驚く可き効驗は是等悲慘なる淑女を救ふて餘あり可し

故に淋病患者は輕症たりとも寸時も怠にせず、直に淋球を服用して恐るべき淋菌の播殖を未然に防ぎ、永く家庭の和樂を保護し給へ

大阪堂島蜆橋　高橋盛大堂藥局

特約店

本舗　京城南大門通三丁目　新井藥房本店　電話九〇四番　電話一〇六八番

同本町三丁目　新井藥房第一分店　電話四七八番

同南大門外　新井藥房第二分店

日希商會

金口莨及葉卷

各種（百本入七十五錢以上）大安賣卸　本町二丁目　直輸入商

小賣速に御來店御試み給へ見本無代

EDP

品質精良且廉價にして御進物に最適なる高尚優美の士耳古。埃及

▲無料紹介欄▼

人事部

●英文代書　通譯應周　本町一の七五中村

●商品販賣員募集　午前十時前希望者本人來談あれ　本町一、三巴酒店裏武田貿店（四一〇）

●被雇度　年廿九市内に確實保證人有韓語に通ず不問職業被雇たし氏名在社（四一三）

●韓語通譯　會社銀行又は商店を問はず韓語通譯に被雇たし　氏名在社（四一二）

●望家庭教師　某美術學校卒業生廿三歳市内相當の家に被雇たし　氏名在社（四一四）

●下女入用　年齢三十歳より四十歳迄にして身体壯健なる者至急入用但し月給八圓　氏名在社（四一七）

●貸家　南山町二丁目煉化造二階建十疊と外四間二階二間家賃面談　氏名在社（四一五）

●貸家　若草町一にて温突二間續一間疊敷二間押込炊事場玄關付にて井戸の設置あり家賃十二圓若草町一の一二九矢島（四一九）

●醫士開業向貸家あり　本町三丁目　發化堂藥局（四一一）

●賣藥行商人數名募集　希望者は本人直接來談あれ　明治町三の一五七　水田藥房

物件部

廣告

入院隨意　南山町二丁目　**松岡醫院**　電話六七五番　各科診療

酒銘醸造元　仁川港　大森酒場

韓國一手發賣元　**永島商行**　京城日の出町一丁目（電話架設中）

▲清潔の下宿▼　客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候　壽町二丁目十番戸横小路（元花屋跡）　かめ屋

▲懇切の下宿▼

洗濯石鹸　各種　專門製造販賣　陸軍、鐵道、船舶、鑛道、鑛山、水道湯屋散髪、諸工業用　京城旭町二丁目（電話九七三番）

朝日石鹸製造所

胃腸消化新劑

京城光化門通　**浅田洋服店**　店主　大島專藏（電話四百十三番）

澱粉消化　ギヤスタリン　蛋白消化　ギゲスチン

右は最近内地に於て急激の需用を來たしたる名聲嘖んたる世界無比の理想的絶品にして所謂賣藥に付無之候　各地有名なる藥店に於て販賣す

錠劑十日分（三十粒入一瓶）二十錢　散劑一オンス入（一瓶）一圓二十錢　錠劑十日分（三十瓶入一瓶）三十錢　散錠一オンス入（一瓶）二圓四十錢

●**大韓醫院御用藥**　韓國一手賣捌元　京城光化門通　**大島專藏**

登錄商標

外用　**治癒藥**

塗擦　○せんしんたむし　○なまず　○せにがさ　○いんきんたむし　○しらくも　○くさかぶり　○みずがさ　○みずむし　○ひせんがさ　○がんがさ　○しもやけ　○うるしまけ

其他皮膚病一切に特効あり　右は弊店世に傳ふる處の靈藥にして皮膚病一切に用ひて卓効あり從來此により回春の幸福を得たるもの遠近老若其數頗る多し今回大方諸君子の懇請默しがたく材料を精選し輓近の醫學に照らし加味嚕梅調劑を正確にし官許を得弘く世に發賣せんとす世の皮膚病に患める士女願はくは一度本劑を試用し効果の顯著なるを御實驗御高評の程奉願上候

調劑發賣元　韓國京城南部壽町一丁目浦尾旅館　**仁風堂浦尾さち**

今回左記の所へ支店開設致し候に付開業披露として左の如く割引販賣候條御懇命願上候

支店開設披露

自六月十五日　至八月十四日　六十日間

金銀懷中時計各種　掛置時計各種　一割五分引

附屬品一切　外に貴金屬附屬品に限り五分引

時計自轉車小賣部　京城本町二丁目　喜多金光堂支店（電話千十五番）

時計自轉車卸部　仁川本町三丁目　喜多金光堂本店（電話七百五番）

營業科目

活版活字鑄造　石版銅版　木版彫刻　ポンチ　ダイヤ版　寫眞版　繪葉書　製本裝釘

今回日韓印刷株式會社ヲ日韓印刷株式會社ト改稱致シ左記ノ通ニ新築落成仕候間ノ過般來數次御問合ノ趣奉謝上候也

日韓印刷株式會社

本社　京城明治町三丁目（電話三二三番）

東京出張所　東京麻布南鍋町一十（電話新橋三九六二番）

★株式會社百三十銀行　韓國總支店　京城本町二丁目十五番戸　電話五十八番

資本金五百萬圓　頭取　安田善三郎

爲替取組先

慶尚道　大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市　東海道　東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名　東山道　彦根、八幡、伊勢崎、字都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、七崎、高崎、前橋　北陸道　小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、高山、伏木、新潟　山陰道　舞鶴、新舞鶴、鳥取、米子、宮津、松江、久手、大田、浜田、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、柳井、平生、下關、萩、德山　山陽道　岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、翰干、牛窓、味野、岩見、岡山、串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、伊勢、熊野、鳥羽、善通寺、丸亀、高松、八幡濱、川之江、宇和島、今治、西條、三津ヶ濱、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、宮崎、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲、熊本、御船、八幡濱、川之江、宇和島、今治、西條、三津ヶ濱、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、宮崎、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲　西海道　米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、宮崎、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲　南海道　串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、伊勢、熊野、鳥羽、善通寺、丸亀、高松、八幡濱、川之江、宇和島、今治、西條、三津ヶ濱、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、宮崎、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲　北海道　函館、小樽、札幌、臺北、臺南、臺中、臺北、臺南、臺中　清韓國　仁川、釜山、元山、鎮南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晋州、南浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晋州、南浦、羅州、馬山、大邱、群山、安東縣、晋州、南浦、羅州、馬山、大邱、群山、安東縣、晋州、南浦、羅州、馬山